大館市教育委員会会議録

日　時　令和８年９月２９日（火）
午後３時３０分
場　所　長木公民館
第１・第２研修室

大 館 市 教 育 委 員 会

大館市教育委員会会議録

1　開会の日時及び場所	日　時	令和８年９月２９日（火）　午後３時３０分	
	場　所	長木公民館　第１・第２研修室	
2　出席委員の氏名			
教育長職務代理者	山　田　和　人	委　員	工　藤　啓　子
委　員	小笠原　正　卓	委　員	真　田　かずみ
3　欠席委員の氏名			
4　委員以外の出席者職氏名	（なし）		
5　出席した職員の職氏名			
教　育　長	長　岐　公　二	教育総務課長補佐	山　本　　司
教　育　次　長	阿　部　精　範	生涯学習課長補佐	佐　藤　正　平
教育総務課長	北　林　香　子	中央公民館長	羽　沢　秀　則
学校教育課長	鈴　木　　明	歴史文化課長補佐	鳥　潟　幸　男
生涯学習課長	畠　山　慶　子	教育総務課総務係	三　浦　伸　介
歴史文化課長	関　　智　仁		

6　会議録署名委員　　教育長・小笠原委員

7　会　議　書　記　　教育総務課　総務係長　三浦　伸介

8　教育長報告

（１）	中学校体育館の大型スポットクーラー導入について
（２）	小中学校の特別教室エアコン整備事業について
（３）	常陸大宮市との教育交流について
（４）	令和７年度大館市北地区コミュニティセンターの指定管理者業務に関する評価について
（５）	文化財ボランティアについて
（６）	秋田三鶏記念館運営審議会委員の委嘱について

9　その他

（報告）　令和８年度大館市一般会計補正予算（第７号）について

（口頭）　令和８年度東北六県市町村教育委員会連合会「論集」の原稿（案）について

（口頭）　教育要覧「大館市の教育」について

事故報告（７・８月分）

次回　　１０月２８日（水）　本庁４階　　会議室４０１・４０２

教育長が教育委員会に報告する事項

令和８年９月２９日　　担当課（教育総務課）

報　告　事　項	報　　告　　内　　容
中学校体育館の大型スポットクーラー導入について	「避難所における良好な生活環境の整備」として、地域未来交付金（地域防災緊急整備型）を活用し、市内中学校８校の体育館に熱中症リスクも考慮した大型スポットクーラーを導入しました。 ９月中旬までに設置し、危機管理課の主導による避難所としての訓練も実施しました。 【経緯】 相次ぐ大規模災害により、国では地域防災緊急整備型の地域未来交付金を創設。本市では小中学校の体育館を二次避難所に指定していることから、この交付金を活用し、交付上限の範囲内で中学校全校に大型スポットクーラーを配備した。 有事だけでなく、普段の教育活動における熱中症対策としても活用できる。 【事業の概要】 ・設置箇所及び台数 中学校体育館　８校　　合計　１６台 ・事業費実績 電源工事費　１５，４７８，４３０円（交付金対象外） 備品購入費　２９，７００，０００円（補助率１／２） 合計　４５，１７８，４３０円



第一中学校　避難所開設訓練



南中学校　大型スポットクーラー

教育長が教育委員会に報告する事項

令和８年９月２９日　　担当課（教育総務課）

報　告　事　項	報　　告　　内　　容
小中学校の特別教室エアコン整備事業について	今年度計画されていた特別教室のエアコン整備事業は、８月末までに全ての小中学校へ設置が完了し、児童生徒の学習環境改善を図りました。 【経緯】 ・小中学校の普通教室、特別支援教室及び中学校の理科室には既にエアコンが設置されていたが、各校よりそれ以外の特別教室にも設置して欲しいとの要望があった。 ・昨年度は小中学校全校の体育館と教室のＬＥＤ照明化事業を実施したほか、その他老朽化する校舎や設備への修繕対応等で厳しい財政事情ではあるが、各校の要望に応え、小学校の理科室と中学校の音楽室に各校１室ずつエアコン設置費用を予算化した。 【事業の概要】 ・設置箇所及び台数 小学校　１７校　理科室　３４台 中学校　　７校　音楽室　１６台　　合計　５０台 ・事業費実績 電源工事費　　７，０２４，４０２円 備品購入費　２７，１８９，８００円 合計　３４，２１４，２０２円



有浦小学校　理科室エアコン



第一中学校　音楽室エアコン

教育長が教育委員会に報告する事項

令和８年９月２９日　　担当課（学校教育課）

報　告　事　項	報　　告　　内　　容
常陸大宮市との教育交流について	８月２０日から２２日までの日程で、本市と友好都市協定を締結している常陸大宮市から、市立大宮小学校の５年生１３名と教職員など引率者５名が来訪し、城南小学校の児童と交流しました。 城南小学校からは児童１３名と教職員が出迎え、江戸時代からつながる両市の歴史的関係を振り返るとともに、互いの地域の魅力や学校独自の取組を紹介し合ったほか、きりたんぽ鍋作りや曲げわっぱ製作体験、秋田犬とのふれあいを通じて絆を深めました。 常陸大宮市の小野教育長からは「初めて訪れた土地での交流活動やきりたんぽ作りなどの体験を通して、お互いの絆を深めながら大きな成果を収めることができました」とお礼のお言葉をいただきました。 来年度は本市の児童が常陸大宮市を訪問する計画となっており、今後も双方向の交流事業を継続して、多様な文化体験・学習の場の機会の創出に取り組んでまいります。







教育長が教育委員会に報告する事項

令和８年９月２９日　　担当課（中央公民館）

<table>
<tr><th>報　告　事　項</th><th>報　　告　　内　　容</th></tr>
<tr><td>令和７年度大館市北地区コミュニティセンターの指定管理者業務に関する評価について</td><td>
大館市北地区コミュニティセンター指定管理者基本協定書第１０条に基づき、指定管理者から提出された令和７年度大館市北地区コミュニティセンター指定管理業務に関する自己評価書について、北地区コミュニティセンター運営委員会にその妥当性を諮問し、同委員会からの答申に基づき総合的な評価を行いました。

１．評価項目（個別業務評価）
（１）管理業務（４項目）
（２）使用許可及び料金収受（３項目）
（３）施設の維持・保全（４項目）
（４）利用者対応（３項目）
（５）自主事業（３項目）

２．評価基準
Ａ　あらかじめ設定された計画等を上回る成果が得られた場合
Ｂ　概ね事業計画等どおりの成果が得られた場合
Ｃ　事業計画等を下回りそれを達成するための努力を要する場合
Ｄ　実施している事業･サービスそのものに問題が認められ改善を要する場合

３．評　　価
<table>
<tr><th>評価項目</th><th>指定管理者自己評価</th><th>運営委員会評価</th></tr>
<tr><td>（１）</td><td>Ａ</td><td>Ａ</td></tr>
<tr><td>（２）</td><td>Ｂ</td><td>Ｂ</td></tr>
<tr><td>（３）</td><td>Ａ</td><td>Ａ</td></tr>
<tr><td>（４）</td><td>Ａ</td><td>Ａ</td></tr>
<tr><td>（５）</td><td>Ａ</td><td>Ａ</td></tr>
</table>
４．総合評価
「Ａ」
８月２５日付けで指定管理者「株式会社やたて」へ通知。

５．総　　括
年間６４，８８４人の利用者があり、目標としていた年間６０，０００人を上回りました。自主事業についても、広報や報道機関などを有効活用しＰＲを行ったことで、愛犬しつけ教室も好評を博しました。
環境整備についても、駐車場周辺の除草や樹木の剪定、駐車場の穴埋めや白線引き等迅速に対応し、要望があった敷地内の禁煙化や畳の表替えを行うなど全般的に努力が見られ、利用者の評判も良かったことからＡ評価となりました。
</td></tr>
</table>

教育長が教育委員会に報告する事項

令和８年９月２９日　　担当課（歴史文化課）

報　告　事　項	報　　告　　内　　容
文化財ボランティアについて	【環境整備ボランティア】 ８月２２日（土）、ニホンザリガニ第２人工生息地において、市民ボランティアによる今年度２回目の環境整備イベントを開催しました。 当日は１２名が参加し、暑い中、特定外来生物であるオオハンゴンソウの除去など、ニホンザリガニの生息環境を維持するための作業に熱心に取り組んでいました。今回は中学生や高校生、大学生など、若い世代の参加も見られました。 また、作業終了後には観察会を行い、成体２匹と稚ザリガニ１匹を確認しました。 参加した中学生からは「人工生息地の整備に関わることができて貴重な体験だと思った。」、一般参加者からは「参加させてもらい本当に良かった。温暖化からニホンザリガニを守り続けていきたい。」との感想が寄せられ、実際の環境整備や観察を通して、天然記念物を守ることの大切さを実感していただける機会となりました。 なお、今年度１回目の環境整備は６月２０日（土）に実施し、市内から８名の参加がありました。 今後も市民の皆さんと協力しながら環境整備を継続し、天然記念物の保護や文化財保護への関心を高めてまいります。  駆除作業の様子　 駆除作業後 【花岡小学校児童のガイドツアー】 １０月３０日（金）、鳥潟会館にて花岡小学校の児童による「花岡ピカキラ鳥潟会館ツアー！」を開催する予定です。 児童が鳥潟会館の魅力や地域の歴史を紹介することで、文化財を身近に感じてもらい、地域文化の継承につながる活動として取り組んでまいります。
 昨年のガイド	

教育長が教育委員会に報告する事項

令和８年９月２９日　　担当課（歴史文化課）

報　告　事　項	報　　告　　内　　容
秋田三鶏記念館運営審議会委員の委嘱について	秋田三鶏記念館運営審議会委員は、秋田三鶏記念館運営のための諮問機関として、関係団体からの推薦により教育委員会が委嘱しています。このたび、関係機関からの申し出により委員の変更が生じたことに伴い、後任の委員を任命しましたので報告します。 なお、新任者の任期は前任者の残任期間とします。 ・任　期　　自　令和　８年８月　１日 　　至　令和１０年２月２９日

議　事　の　経　過	
	開会　午後３時３０分
教育長	ただ今より教育委員会会議を開催いたします。 はじめに会議録署名委員を指名します。本日の教育委員会会議の会議録署名委員については、私と小笠原委員にお願いします。 続いて前回会議録の承認に移ります。８月２１日開催分の会議録についていかがだったでしょうか。 （「異議なし」の声あり。） それでは承認とさせていただきます。 では、４の教育長の報告事項について説明をお願いします。
各課長	（「（１）中学校体育館の大型スポットクーラー導入について」 「（２）小中学校の特別教室エアコン整備事業について」 「（３）常陸大宮市との教育交流について」 「（４）令和７年度大館市北地区コミュニティセンターの指定管理者業務に関する評価について」 「（５）文化財ボランティアについて」 「（６）秋田三鶏記念館運営審議会委員の委嘱について」 を、資料により報告。）
教育長	以上、６件の報告がありました。委員の皆さまからご質問、ご意見等ございますか。
委員	教育総務課からご報告のありました中学校体育館の大型スポットクーラー導入について、先週の土曜日に行われた親子ボランティアの清掃の際、体育館に設置されているのを拝見してきましたが、想像していたより大きく、かなり冷却能力が高そうだと感じました。 私が所属する中学校のＰＴＡでは、早速親子後援会で災害対応避難訓練の出前講座を依頼して、地域の二次避難所としての意識を子どもたちと一緒に高めていこうという取組が始まっているので、単に暑さ対策としてだけではなく、防災意識を高めていくという観点からも非常にありがたいと思いました。感謝申し上げます。 次に小中学校の特別教室エアコン整備事業についてですが、設置箇所と台数が小学校１７校の理科室に３４台、中学校７校の音楽室に１６台とあります。一見すると教室の数と設置台数が一致していないように見えるのですが、内訳を教えてもらえますか。
教育総務課長	小学校については、各学校に理科室が１室ずつあり、１室あたり２台設置しましたので、設置対象校が１７校、設置台数が３４台となっています。中

	学校に関しましては、まず成章中学校は既に音楽室にエアコンが設置されていたため、今回は対象外となっています。加えて、第一中学校と北陽中学校の音楽室は面積が大きいため、それぞれ３台ずつ設置したことから、設置対象校が７校、設置台数が１６台となりました。
委員	よく分かりました。それから、これは将来に向けたお話しになるのですが、設置されたエアコンというのは移設することが可能なのでしょうか。
教育総務課長	皆さんご存じのとおり、学校の再編については現在協議が進められているところです。電源工事も同時に行う必要がありますが、これまでも学校内での移設工事は行われておりますので、将来的には必要に応じて移設をするケースも出てくると思われます。
委員	分かりました。
委員	今回の大型スポットクーラーの導入について、学校の環境改善と防災という両面から活用できる非常に重要な整備事業だと感じました。 そこで教育総務課にお伺いします。以前、山田委員から排熱に関するお話しがあったと記憶していますが、排熱で本体が高温になり、触れると火傷をしてしまうようなことはないのでしょうか。 それから、先ほど小笠原委員からもお話しがありましたが、非常にサイズが大きいということで、実際に運用するにあたってどうだったのか少し気になりました。 最後に、災害時には確実に使用できる必要があると思うのですが、停電が発生した場合の対応についても教えてください。
教育総務課長	まず１点目ですが、ダクトのようなものが付いていて上部から排熱される構造になっていますので、人が触れる範囲の部分はそれほど高温にはなりません。 ２点目に関しましては、既存の製品の中で一定程度の冷却能力を担保しようとした場合、ある程度大型になってしまうのはやむを得ないと思っております。 ３点目の停電時についてですが、大館市は多くの市町村や民間企業と災害時の協定を結んでおります。市として大型の発電装置は所有していなかったと記憶していますが、実際に中学校が避難所になるケースというのは相当な大規模災害であると思われます。その中で更に停電が発生した場合は、そういった協定を結んでいる市町村や民間企業へ発電機の手配を依頼して対応することになると思います。
委員	よく分かりました。
委員	エアコンの整備事業についてです。本当に財政が厳しい中で、いろいろと

	整備してくださりありがとうございます。これから統合や再編が控えているわけですが、特に中学校では美術や技術・家庭など、音楽以外の教科からも要望が出ているのではないかと思います。その辺りの今後の整備計画や見通し等がありましたら教えていただきたいのですが。
教育総務課長	残念ながら今のところ計画はありません。今回の整備事業もかなりお願いして、どうにか実現できたというのが実情です。今後の統合・再編により、当面は教室の移動などの整備が必要になると思われます。それがある程度落ち着いて、別の方に予算を割けるようになれば可能かもしれませんが、現段階では整備できるとは申し上げにくい状況です。
委員	１０年前後は辛抱する必要があるということですね。
教育長	今年のように夏がそれほど暑くなければよいのですが、毎年こうとは限りませんので、難しいところです。
委員	東中学校の美術室などは相当厳しいのではないかと思います。
委員	東中学校の美術室は西側の一番端にあるので、昨年の猛暑の際は手前の空き教室を使って美術の授業を行っていたそうです。現場でもいろいろと工夫していると伺っていました。
委員	私からも大型スポットクーラーについてですが、実は音が気になっています。例えば図書館ですと、大体２０デシベルから３０デシベルが静かにしていられる状態なのですが、今回導入されたスポットクーラーの稼働時のデシベル数は、カタログスペック上どの程度なのでしょうか。テクニカルな内容なので、分からなければ次回でも結構ですので教えてください。 それから、全く話が別になるのですが、台風２５号による印旛沼の決壊を見て、一時期千葉に住んでいた者としては非常に心を痛めております。 今回、歴史文化課でニホンザリガニの生息環境を維持するための環境整備を行うにあたって、起伏があり非常に滑りやすい場所での作業ということで、ボランティアの皆さんもかなり苦労されたのではないかと思うのですが、昨今の気候を鑑みた場合に、いつどこでどんな自然災害が生じるか非常に不安なところがありまして、少々杞憂ではあるのですが、地滑りや地崩れなどにより、例えばニホンザリガニの生息地が流されたりすることがないか、体感としてで結構ですので聞いておきたいのですが。
教育総務課長	大型スポットクーラーの音圧レベルにつきましては、詳細なスペックが分かる資料が手元にございませんので、申し訳ないのですが次回の教育委員会会議にて回答させていただきたいと思います。 ただ、先日私たちが見に行った際の体感としましては、会話をするには多少聞き取りにくくなると感じました。

委員	夜間に稼働させた場合、もしかすると実際に避難された方々にはかなり耳障りな音になるのではないかと少し気になったところです。体育館は上の空間の容積が非常に大きいですから、暖かい空気は上に行き、下側は恐らく冷えるだろうという感触はあるのですが、音だけが少し心配でした。次回で結構ですので教えていただければと思います。
歴史文化課長	ニホンザリガニの生息地につきましては、委員ご指摘のとおり、この場所は沢ですので、資料の写真右側の方が斜面になっています。左側の方は住宅地からさほど離れておらず、比較的穏やかな起伏になっていますが、右側の斜面は沢ですので、当然いろいろな所から水が湧き出てきて、この低い場所に集まります。 しかしながら、生息地を守るために例えば山を全てコンクリートで固めるとか、大規模な土留めをするというのは趣旨が異なってくると思います。あくまでも指定地の水系のＤＮＡを持ったニホンザリガニを人工生息地で増やしていきたいという取組であり、地形を変えてまでやろうということではないと考えております。 昨年度は第２人工生息地にフェンスと門扉を設置しましたが、やはり水の影響で奥の方のフェンスの基礎が土砂で押されそうな状態になっていましたので、業者と協議してパイプに穴を空けた水抜きパイプを設置し、その水を逆に生息地の方に流して利活用するという形で、フェンスの基礎に流れ込む水の量を少しでも減らす工夫はしております。 ですので、ある意味自然に任せた形ではあるのですが、可能な範囲で環境を守り、当然大規模な災害等が発生した場合は崩れてしまう可能性があるかもしれませんが、それを完全に防ぐというものではないと思っています。
委員	第２だけでなく第１人工生息地もありますし、今ご説明いただいたとおりＤＮＡを残すことが肝心ですので、是非そこはきっちりと守る方策を取っていただけたらと思います。 もちろん、私も自然破壊をしてまでニホンザリガニを守るということになると、趣旨が真逆になってしまうと思っていますので、今お答えいただいたとおりの方針でよろしくお願いします。
歴史文化課長	委員がおっしゃるとおり、これはあくまでもバックアップですので、本来の指定地、あるいは第１、第２人工生息地のどこかは残るということでご理解いただけたらと思います。
委員	中央公民館にお伺いします。北地区コミュニティセンターの指定管理者業務に関する評価についてですが、評価シートの中で「使用許可及び料金収受について」という項目のみがＢ評価でした。Ｂ評価が特段悪いということではないのですが、他の項目がＡ評価でこの項目がＢ評価だという理由が先ほどの説明からは読み取れなかったので、何か具体的な理由があれば教えてい

	ただきたいのですが。
中央公民館長	利用団体や個人からの申請受理は適正に行われており、使用許可の遅れなども特になかったため、おおむね事業計画どおりの成果が得られたということでＢ評価としております。通常の事務手続きですので、特筆すべきところもなく適切に行われており、Ｂ評価が妥当であるという運営委員会の評価を妥当であると判断しました。
教育長	報告事項については以上でよろしいですか。 よろしいようですので、その他に移りたいと思います。それでは説明をお願いします。
学校教育課長	（「令和８年度大館市一般会計補正予算（第７号）について」を、資料により報告。）
教育長	ただ今の報告について委員の皆さまからご質問、ご意見等ございますか。 よろしいようですので、私の方から１件ご報告します。 （「令和８年度東北六県市町村教育委員会連合会「論集」の原稿（案）について」を口頭で報告。） 以上で案件は全て終了しましたが、この機会に委員の皆さまからほかに何かございますか。
委員	１０月１０日から１２日まで、大館の昭和というパネル展示が行われるという情報を今日耳にしました。会場を失念してしまったのですが、大館の昭和を事細かに調べている方がいて、それをパネル展示するということだったので、情報の確認をしたかったのですが。
歴史文化課長	恐らく大館市文化財展覧会だと思われます。大館市文化財保護協会から私も資料を見出しだけいただいたのですが、その中に大館の昭和というのがありました。１０月１０日から１２日までの３日間、中央公民館で開催される第５４回大館市文化財展覧会、こちらの中であります。
委員	ありがとうございます。大館のクロニクルをずっと追ったような資料を少し見せていただいたのですが、なかなか見ることができないような写真や、何が起こったのかを時系列順に事細かに調べつくされていました。 なかなか目にする機会がないと思いますので、是非足をお運びいただけたらと思いご紹介させていただきました。

教育長	ほかにございますか。
教育総務課長	最後に、既に皆さんにも通知をお配りしていますが、教育要覧「大館市の教育」が完成しましたので、ＱＲコードなどを利用してご覧ください。
教育長	それでは、次回の開催日程についてお願いします。
教育総務課長	（「来月の開催日程」について）
長岐教育長	以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。
	会議終了時刻　　午後４時１５分